

ひもときシート

グループ

発表

様

①課題の整理Ⅰあなた（援助者）が感じている課題

事例に上げた課題に対して、あなた自身が困っていること、負担に感じていることを具体的に書いて下さい。

- ・物盗られ妄想があり興奮することがある。落ち着くまで時間がかかる

②課題の整理Ⅱあなた（援助者）が考える対応方法

①あなたは本人にどんな「姿」や「状態」になってほしいですか。

- ・感情穏やかに過ごせるようになってほしい
- ・妄想が起きない様に過ごして欲しい

②そのために、当面どのようなことに取り組んでいこうと考えていますか？あるいは、取り組んでいますか。

- ・話を最後まで聞き、その要望に応える
- ・私物は本人が分かるように入れ物を用意する
- ・衣類は本人と一緒に確認する
- ・具体的な希望があった時は可能な限り希望に沿った対応をする

(1) 病気の影響や、飲んでいる薬の副作用について考えてみましょう。

- ・不眠 ・認知症
- ・うつ病
- ・胆のうポリープ
- ・発作性心房細動
- ・高血圧症
- ・右下肺野肺炎
- ・誤嚥性肺炎
- ・発達障害
- ・摂食嚥下機能障害

(4) 音・光・味・におい・寒暖等の5感への刺激や、苦痛を与えていそうな環境について、考えてみましょう。

- ・寝る時に暗すぎても明るすぎても寝ることができない
- ・寒さを訴えることが多く布団を全てかけても「寒い」と言うことがある

(6) 住まい・器具・物品等の物的環境により生じる居心地の悪さや影響について考えてみましょう。

- ・電気の明るさ調整、冷暖房の調整
- ・タンスの中に何が入っているか分かりづらい

(2) 身体的痛み、便秘、不眠、空腹などの不調による影響を考えてみましょう。

- ・不眠の時がある
- ・食事や水分はしっかり摂れている
- ・喉の渇きや寒いなど訴えがある

③課題に関連しそうな本人の言葉や行動を書き出してみましょう

あなたが困っている場面（Aに記載した内容）で、本人が口にしてきた言葉、表情やしぐさ、行動等をありのままに書いてください。

- ・怒った様子で「大事な物がない」「盗まれた」と話す
- 「こんな服じゃあ寒い」「これでは眠れません」と着ている物が気に入らない

(7) 要望・障害程度・能力の発揮と、アクティビティ（活動）とのズレについて考えてみましょう。

- ・行事やリハビリに参加している
- ・起きたい希望があるが立ち上がることができない
- ・職員とのコミュニケーションでうまく思いが伝わらずフラストレーションを感じることもある
- ・ひとつのことを何度も繰り返すことがある

(3) 悲しみ・怒り・寂しさなどの精神的苦痛や性格等の心理的背景による影響を考えてみましょう。

- ・眠れない、物が無い、寒い、眩しい等、ネガティブな言葉が多い
- ・身体が動かし思うように出来ない
- ・「自分のものはみんな盗られてしまう。これしかない」と嘆いている
- ・衣類が少ないことを「何にもなくなった」と言うことがある

(5) 家族や援助者など、周囲の人のかわり方や態度による影響を考えてみましょう。

- ・配偶者や子供はなし。市内に兄妹がいる独身
- ・家族の話はほとんど聞かないが面会時には凄く喜んでる
- ・話を聞いてほしい。自分と関わってほしい
- ・職員とコミュニケーションをうまくとれず不満を口に出すことがある

(8) 生活歴・習慣・なじみのある暮らし方と現状とのズレについて考えてみましょう。

- ・神奈川出身、20～30年前に転居して独居生活
- ・最初はノートにその時に思った単語を書いてきたが最近は書かなくなった
- ・レクリエーションは好きとのことだったが今は体操しかしていない

④課題の背景や原因を整理してみましょう

思考展開エリアに記入した内容を使って、この課題の背景や原因を本人の立場から考えてみましょう。

- ・うつ病もしくは行動心理症状による被害妄想によって物盗られ妄想がおきやすい
- ・物盗られ妄想は自分の物がどこにあるか分からないとより強くなる
- ・職員とコミュニケーションがうまくいかずイライラする
- ・年を重ねるごとに身体が思うように動かない

⑤「A課題の整理Ⅰ」に書いた課題を本人の立場から考えてみましょう

「D課題の背景や原因の整理」を踏まえて、あなたが困っている場面で、本人自身の「困り事」「悩み」「求めていること」は、どのようなことだと思いますか。

- ・自分の物を盗られたくない、無くしたくない。
- ・話を聞いてほしい

⑥本人にとっての課題解決に向けてできそうなことをいくつか書いてみましょう

このワークシートを通じて気付いた本人の気持ちにそって⑦今できそうなことや⑧試せそうなこと⑨再度の事実確認が必要なことをいくつか書いてみましょう。

- ・声を掛けられた時は本人の話をしっかりと聞く
- ・本人が分かりやすい言葉で話す
- ・一緒に衣類を準備する、すぐ分かるようにする
- ・タンスではなく衣類を見えやすいように置く